# 国立国語研究所学術情報リポジトリ KOTONOHA検索コンテスト2020 優秀賞受賞作品

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2021-03-05
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者:
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/3194

## KOTONOHA検索コンテスト2020 優秀賞受賞作品

KOTONOHA検索コンテスト2020 規定テーマ

### 1. 特定のコーパスに集中する語

ほぼすべてのコーパスに出現するけれども、検索結果の大部分が特定のコーパスにだけ集中している語をできるだけたくさん探してください。なぜそのような集中が生じるのかを説明できる語があれば、説明してください。

## 2. 一貫した歴史的増加・減少

「時代」別の検索をしたときの検索結果(調整頻度)の棒グラフの頂点が、一貫して増加または減少している語や表現を見つけ、そのようになる利用について簡単に説明してください。ただし、全ての時代に用例が出現していること(用例数ゼロの時代がないこと)。

## 3. 書き言葉・話し言葉で同じくらい使う

書き言葉でしか使わない単語、話し言葉でよく使う表現の研究はよく見かけますが、その反対。書き言葉と話し言葉で同じくらい使われている単語や表現にはどのようなものがあるだろう? KOTONOHAの「検索対象」を「書き言葉・話し言葉」にセットし、きれいに等分された円グラフを描ける検索条件を探してください。

### 4. 実は使われている日本語学習者の規範的ではない表現(誤用)

日本語学習者の日本語の中には、「来月、東京へ行くです(→行きます)」や「優しいの 先生(→優しい先生)が好きです。」のように規範的ではない日本語(誤用)が出てきます。 I-JASで見られる規範的ではないと感じる表現のうち、その他のコーパスにも多く見られるものを探してください。そして、検索結果から、コーパスごとに文例を3つずつ提示してください。また、表現の使われ方の同異や傾向など、気づいたことがあれば説明をしてください。